

巨匠サム・ペキンパーが叩きつけるバイオレンス巨篇!

恐るべきテクニックと組織力!
現代アメリカの殺人戦線に
躍動する男たち!
その名は——キラー・エリート!

ジェームズ・カーン
ロバート・デュバル
アーサー・ヒル
キグ・ヤング
ボブ・ホプキンス
マゴ
ティアナ

サム・ペキンパー監督作品

パナビジョン
カラー作品

キラーエリート

THE KILLER ELITE

United Artists
A Paramount Company

ユナイテッド映画

■製作マーチン・バウム/アーサー・レイス ■音楽ジェリー・フィールドینگ (莫志邦) ■脚本マーク・ノーマン/スターリング・シリファント ■原作ロバート・ロスタンド (莫志邦) ■撮影フィル・ラスロップ ■スタント顧問ウィッチイ・ヒューズ ■特殊効果サス・ベディグ



THE KILLER ELITE

カラー作品 ■ パナビジョン

キラーエリート



United Artists
A Transamerica Company
ユナイテッド映画

〈キャスト〉

マイク・ロッケン……………ジェームズ・カーン
 ジョージ・ハンセン……………ロバート・デュバル
 キャップ・コリス……………アーサー・ヒル
 ウェイバーン……………ギグ・ヤング
 ミラー……………ポー・ホプキンス
 ユン・チャン……………マコ
 マック……………バート・ヤング

〈スタッフ〉

製作……………アーサー・ルイス
 "……………マーチン・バウム
 監督……………サム・ペキンパー
 脚本……………マーク・ノーマン
 "……………スターリング・シリファント
 撮影……………フィル・ラスロップ
 音楽……………ジェリー・フィールディング

■暴力教祖ペキンパーのウルトラ・アクション!

傑作「ガルシアの首」から1年、メキシコの荒野をあとにした巨匠サム・ペキンパーが、西海岸サンフランシスコをバトルグラウンドに、007もマッ青という桁外れな娯楽アクションを作りあげた。

CIAも手が出せないという困難で、ダーティな任務を業とする謎の組織「コムテグ」。要人警護、暗殺、果ては一国の政体転覆まで図りかねない巨大なアングラ謀略集団。その恐るべき組織の尖兵として闇の世界を跳梁する殺しのプロファイター達がいた。人呼んで「キラー・エリート」。

ガン、空手、クン・フー、忍法——あらゆる必殺テクニックを駆使して戦いの場にのぞむ彼らは、まさに現代の殺しの超エリートたち。バイオレンス派の領袖として君臨するペキンパーは、この映画でもっともNOWでタイムリーな暴力テーマに挑んだ!

■J・カーン以下、男っぽさがムンムン

主演は「ローラーボール」に続いて、再びその体躯を十分に生かせる役にめぐりあったジェームズ・カーン。いまやハリウッドを代表するアクション・スターだ。これに「ゴッドファーザー」「組織」のロバート・デュバル、「アンドロメダ…」のアーサー・ヒル、「ガルシアの首」のギグ・ヤング、「砲艦サンバプロ」のマコとずらり男臭い役者が勢揃い。

監督は「ワイルド・バンチ」「ゲッタウェイ」のサム・ペキンパー、脚本の一人に「ポセイドン・アドベンチャー」「タワーリング・インフェルノ」のスターリング・シリファント、撮影に「大地震」「エアポート'75」のフィル・ラスロップとスケール大きな娯楽アクションの仕掛人がずらり。殊に、チャイナタウン、金門橋、サンフランシスコ空港、スイサン湾と、シスコを代表する風光をパナビジョン・カメラで撮りまくったラスロップの仕事が出色だ。また特殊効果、スタント指導に当たったサス・ベディグ、ウィッティ・ヒューズ、ハンク・ハミルトンらが迫力ある画面作りに協力している。

■サンフランシスコ。現代。影の組織が動きだした——

とある建物の中から一台の車が猛スピードで滑り出した。間髪を置かず大爆発を起すビル!車の中にはマイク・ロッケン、ジョージ・ハンセン、そして亡命政治家ボロドニー。ロッケンとハンセンは民間護衛組織「コムテグ」の超一流エージェント。長年、ともに危険な任務に従事してきた僚友だ。今日の仕事も成功した。思わず快心の笑みを洩らす二人の男。

だが、突然、何を血迷ったかハンセンが消音銃をボロドニーに向けて彼を射殺、続いてロッケンの肩と膝をぶち抜き、傲然と言いつつ「これで君は第一線から引退だ——」「なぜだ!」薄れゆく意識の下でロッケンはいつまでも叫んでいた……

次回ロードショー

日比谷映画 (591)
5353